

2026年3月8日

(朝 10:30-11:30)

聖日礼拝

司会 城尾 マコト

| | | |
|-------|-----------------------------|---------|
| 前奏 | 全員黙祷 「新聖歌 23 番」 | |
| 招詞 | ヨハネ福音書 1 章 1~5 節 (新 135 頁) | 司会者 |
| 頌栄 | ♪新聖歌 60 番 | |
| 主の祈り | | 全 員 |
| 使徒信条 | | 全 員 |
| 交読文 | 新改訳 55 番 ヨハネ福音書 15 章 9-23 頁 | 司会者・全 員 |
| 聖書 | 第一ヨハネ 1 章 1~4 節 (新 376 頁) | 司会者 |
| 讃美歌 | ♪新聖歌 115 ああ主は誰がため | |
| 祈 禱 | 司会者による祈り | |
| | ♪子供達の祝福の為の賛美 484 番 | |
| 讃美歌 | ♪新聖歌 123 救いの主は | |
| メッセージ | 「あなたがたにも告げ知らせる」 | 城尾マコト牧師 |
| 讃美歌 | ♪新聖歌 196 祈れ物事 | |
| | 証とお知らせの時間 | |
| 献 金 | ♪新聖歌 55 番 | |
| 頌 栄 | ♪新聖歌 63 番 | |
| 祝 禱 | | 城尾マコト牧師 |
| 後 奏 | 全員黙祷 ♪新聖歌 59 番 | |



Youtube



Facebook



Home Page

ヨハネの第一の手紙 1 章「あなたがたにも告げ知らせる」

いのちの言、イエス様

初めから父なる神様と共におられた「言」。その方が人となって私たちのところに来てくださいました。ヨハネはイエス様を幼い頃から知っていました。母どしが姉妹という親族として、エルサレムへの宮もうでも家族親族みんなで助け合いながら旅をし、毎年その交わりを重ねてきた仲でした。ユダヤでは 13 才で大人の仲間入りをします。ヨハネはまだ若い 14、15 才のころから、預言者バプテスマのヨハネのもとで弟子として学んでいました。そしてイエス様が宣教を始められた時、ヨハネはその声に応じて従いました。

見て、聞いて、さわった証人

ヨハネは三年半、イエス様とユダヤの地を共に歩きました。みことばを聞き、奇跡を目で見て、嵐の舟の中でその方にすがりました。「聞いたもの、見たもの、手でさわったもの」——これが彼の証しの土台です。体験した者が語る、生きた証しです。単なる教えや思想ではなく、この方は確かにここにおられた。共に食事をし、共に歩き、共に笑い、共に祈った。そして十字架の場にも、空の墓にも立ち会いました。よみがえられたイエス様に直接接触した者として、ヨハネはこの命を伝えずにはいられなかったのです。

異端に揺れる教会へ

当時、ひどい異端の教えが広がっていました。イエスはキリスト(メシヤ)ではない、神の子ではない、人となって来られたのではないという教えです。救いの土台そのものを揺るがす、深刻な問題でした。ヨハネはそれに対して、自分が見て聞いて触れた事実をもって、救いの確かさを力強く語りかけました。あなたの信仰は正しい、その救いは本物だ、と。

神の子供として、愛し合おう

父なる神様がどれほど大きな愛をもって私たちを神の子供としてくださったか、よく考えてみましょう。私たちはすでに神の子供です。言葉や口先だけでなく、真実な行いをもって愛し合ひましょう。ヨハネが幼い頃から知っていた「互いに愛し合ひなさい」は、神の家族として生きることの原点です。助け合い、支え合い、赦し合うことは、神の家族にとってあたりまえのことでした。

今の私たちへ

主イエス・キリストこそ、唯一の救い主です。この確信をもって、神の子供、神の家族として歩んでまいりましょう。イエス様には、そうさせてくださる力と権能が与えられているからです。迫害や試練の中にあっても、ヨハネのように確信をもって、この恵みを周りの人々に告げ知らせてまいりましょう。私たちがまた、イエス様を知っています。礼拝で、祈りの中で、日々の歩みの中で、この方に出会ってきました。その体験こそが、私たちの証しの土台です。あなたがたにも告げ知らせる——その使命は、今も私たちに受け継がれています。

城尾マコト 牧師

主の祈り

天にまします我らの父よ、ねがわくばみ名をあげめさせ給え、御国を来らせ給え、御心の天になるごとく地にもなさせ給え。

我らの日用の糧を今日も与え給え、我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出し給え。

国と力と栄とは限りなく汝のものなればなり。

アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまえり。

かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。

アーメン

子供讃美歌 484 神様ありがとう

神さまありがとう 今朝受けた恵みと
心の糧を 感謝します
神の子供として 歩んでいけるように
いつもそばにいて お守りください

父なる神さま 御子なるイエスさま
御霊の神さまに ハレルヤ アーメン

日之影キリスト教会 週報



【住所】

〒882-0402 宮崎県西臼杵郡日之影町岩井川 2724-1

【献金口座】

- 宮崎銀行 高千穂支店 普通 117216 城尾マコト
- ゆうちょ銀行 店名 四一八 店番 418 普通 3873744
記号 14140 番号 38737441 城尾マコト